

I C Uチャペル・チャリティー

水永牧子チェンバロ・コンサート

～蘇る、秘蔵チェンバロの響き～

《ゲスト》川口聖加 [ソプラノ]

水永牧子 [チェンバロ]



©Yuuki Kuwabara

2023年6月24日(土)午後2時

[開場1時30分]

(プレトーク：水永牧子・佐藤望・大西直樹 (1:30~1:45))

I C U 大学礼拝堂

[国際基督教大学 (I C U) キャンパス内]

入場料：チャリティーにつきお気持ちで

[3000円を目安にしていただけますと幸いです]

全席自由

公演の収益はウクライナ留学生支援などの被災学生支援等に
捧げさせていただきます。

●演奏曲目

- イギリス民謡：グリーンスリーヴス
W.バード：ウィロビー卿のご帰館 / 鐘
J. C. F. フィッシャー：パッサカリア ニ短調
J. ダウランド：
流れよ、わが涙 / おいで、もう一度
T. ジョルダーニ：愛しい女よ
A. スカルラッティ：
すみれ / 私を傷つけるのをやめるか
D. スカルラッティ：
ソナタ K. 513 パストラーレ
J.S. バッハ：トッカータ ニ長調 BWV912

ほか

[曲目は変更になる場合があります]

主催： I C U16期コンサート実行委員会

共催：国際基督教大学宗教音楽センター

▶演奏者プロフィール◀

水永牧子

MIZUNAGA, Makiko



桐朋学園大学古楽器科卒業。フライブルク音楽大学大学院に留学、同校で初めてドイツ国家チェンバロ・ソリストディプロマを取得。チェンバロをロバート・ヒル氏に師事。1999年モントリオール国際チェンバロコンクール第2位、M.ゴネヴィルの現代作品演奏にて最優秀賞も受賞。留学中に欧州各地で演奏。2001年度文化庁在外研修員。2001年、東京にてソロ・リサイタル デビュー。東京オペラシティ「B→C」、2015年「ラ・フォルジュルネ金沢、教育芸術社「平成28年度 中学校音楽デジタル教科書」等に出演。「ラ・フォンテーヌ」のメンバーとして、第11回山梨古楽コンクール・アンサンブル部門第2位。2000年、ブルージュ国際コンクール・アンサンブル部門第2位、併せて聴衆賞を受賞。ロンドンSBC音楽祭、ヨーク古楽祭に参加。これまでに「D.スカルラッティ・ソナタ集」、「チェンバロおもちゃ箱」、「ゴルトベルク変奏曲」(『レコード芸術』誌特選盤)など6枚のソロCDをリリース。

川口聖加

KAWAGUCHI, Seika



新潟大学・同大学院にて声楽を専攻した後、オランダ王立音楽院のソロ声楽科にて学び、演奏家ディプロマを取得し卒業。

フランス・ドイツ歌曲を中心に、バロック声楽曲、宗教曲、現代曲まで幅広いレパートリーを持ち、国内外で演奏活動を行っている。J.S.バッハ〈ヨハネ受難曲〉、〈マタイ受難曲〉、ハイドン〈四季〉、フォーレ〈レクイエム〉などソリストとして出演。オペラでは、〈ドン・ジョヴァンニ〉のドンナ・アンナ、〈魔笛〉のパミーナ、〈ディードとエネアス〉のディード、〈ヘンゼルとグレーテル〉のグレーテル、などを演じている。NHK-FM、その他各局のラジオ番組・テレビ番組に出演。CD「リラの花咲くころ」、「タケミツ・ソングス」をリリース。

合唱指揮や音楽企画も手掛け、「文化が育てば街は変わる、人は変わる」をコンセプトに、甲府近辺に100席の音楽ホールを誕生させるため活動中。

●このたびの演奏会

ICU宗教音楽センターのチェンバロは長く噂はされても日の目を見ることはありませんでした。しかし、古楽が専門の佐藤望先生が着任され、新進気鋭のチェンバロ奏者がその存在を知って、埋もれたこの楽器の真価を世に知らしめたいという思いを共有したことが、今回のコンサート開催の発端となりました。

チェンバロは、弾き手のタッチだけでは強弱の表情をつけるのが難しい楽器です。その制約を打ち破るためにピアノが開発されたのが18世紀初頭頃。それ以前、チェンバロ奏者は

やfの記号のない楽譜から、独特の奏法でその違いを奏で鍵盤音楽に面白さと魅力をもたらしました。このたびは、その17、18世紀の古楽の調べをお楽しみください。

なお、このコンサートの収益は、ウクライナとロシアからの学生支援のために大学に寄付されます。

●ICUチェンバロ

ICUには世に知られず埋もれている宝がいくつもあります。このたびご紹介したいのは宗教音楽センターに秘蔵されていたイタリアン・チェンバロ。日本のチェンバロ製作の草分けにして第一人者であった故・堀栄蔵氏が1988年に作ったもので、修復の結果かつての典雅な音色がみごとに蘇りました。気鋭のチェンバロ奏者・水永牧子さんによる演奏を通して楽器の再生を寿ぐ生氣あふれる響きをお楽しみいただけますと幸いです。



●アクセス

- JR中央線、武藏境駅南口または三鷹駅南口から小田急バス国際基督教大学行きで終点下車 [所要時間: 武藏境駅南口から 12分 / 三鷹駅南口から 20分]
- バス下車後、進行方向に広い道を行き徒歩2~3分。ロータリー(円形花壇)の向こう側に見えるチャペル(正面に大きな十字架)が大学礼拝堂

●ご予約/お問い合わせ

大西直樹 onishi@icu.ac.jp [予約お申込みの際は、お名前(フリガナ)、お申込人数、Eメールアドレスをご明記ください。なお、予約なしでいらしても席はご用意できる見込みです。] その他のお問い合わせは、宗教音楽センター(0422-33-3330)でも承ります。